

**製品名: SMARCD2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86472**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,FC,IP   |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | -  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50 |
| 分子量  | Calculated MW:59 kDa; Observed MW:59 kDa                    |

**抗原情報**

|              |                                      |
|--------------|--------------------------------------|
| 遺伝子名         | SMARCD2                              |
| 別名           | SGD2; Rsc6p; BAF60B; CRACD2; PRO2451 |
| 遺伝子ID        | 6603, 83796, 83833                   |
| SwissProt ID | Q92925, Q99JR8, O54772               |
| 免疫原          | ヒト SMARCD2 の合成ペプチド                   |

**背景**

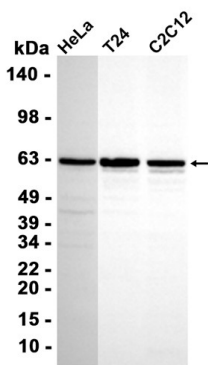
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、SWI/SNFファミリーに属するタンパク質です。このファミリーに属するタンパク質

はヘリカーゼ活性および ATPase 活性を示し、遺伝子周囲のクロマチン構造を変化させることで、特定の遺伝子の転写を制御すると考えられています。コードされるタンパク質は、ATP 依存性クロマチンリモデリング複合体である SNF/SWI の一部であり、酵母 Swp73 タンパク質と配列相同性を有しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



SMARCD2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa、T24、C2C12 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。